

# 令和6年度 橋本市下水道事業報告書

## 1. 概況

### (1) 総括事項 (施設状況)

本年度の公共下水道事業における有収水量は3,654,545m<sup>3</sup>で、49,999m<sup>3</sup>の増加となっています。流域下水道処理場に排出された総排水量は3,778,349m<sup>3</sup>となり、不明水量は123,804m<sup>3</sup>となりました。また水洗化率は、86.6 %であり、前年度比0.5 ポイントの増となっています。

本年度の農業集落排水事業における有収水量は29,085m<sup>3</sup>となっています。農業集落排水処理施設に排出された総排水量は31,298m<sup>3</sup>となり、不明水量は2,213m<sup>3</sup>となりました。また水洗化率は、96.4 %です。

### (建設改良工事)

本年度の汚水管渠築造工事は、出塔汚水管渠築造(第3工区)工事外2件の整備を行い、84,148,100円を支出し、公共污水ます設置工事として名古曾地区外17カ所の整備を行い、7,914,280円を支出しました。

また、令和5年度の繰越工事は、汚水整備事業として三石台汚水管渠築造(第1工区)工事外2件の工事を行い78,552,900円を支出しました。

工業団地造成事業では、あやの台北部工業団地汚水管渠築造(第5工区)工事を行い45,096,700円を支出し、あやの台北部工業団地雨水管渠築造(第8工区)工事を行い171,354,400円を支出しました。

広域化事業に付随する業務として、農集上中・下中地区広域化詳細設計(その2) 委託業務により、14,408,900円を支出しました。

### (流域下水道事業負担金)

和歌山県に、和歌山県流域下水道伊都浄化センターに流入した汚水の処理費用として441,314,000円を、施設の改築更新に要した費用を建設負担金として20,786,500円をそれぞれ支出了しました。

## (2) 経営指標に関する事項

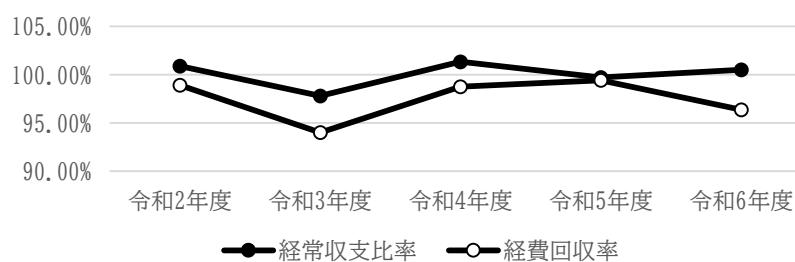
令和6年度における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比0.82ポイント増の100.52%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す経費回収率は、前年度比3.04ポイント減の96.37%となっており、事業に必要な費用を料金収入以外の収入に依存しているため、今後も引き続き改善する必要があります。

償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比1.46ポイント増の16.99%、法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を示す管渠老朽化率は事業開始から現在までに耐用年数を経過したものがないことから0%となっています。今後、耐用年数を経過する管渠の更新需要に備えるためにも、現在の経営状況を早期に改善し、引き続き計画的な施設更新を行う必要があります。

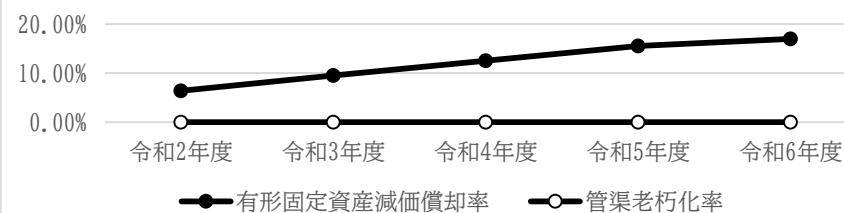
### <経営指標の推移>

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比	備考
経常収支比率	100.90%	97.80%	101.34%	99.70%	100.52%	0.82%	
累積欠損金比率	0.00%	2.19%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
流動比率	19.25%	21.05%	40.50%	49.68%	43.90%	-5.78%	
経費回収率	98.90%	94.00%	98.75%	99.41%	96.37%	-3.04%	
汚水処理原価（円／m <sup>3</sup> ）	165.9	176.4	168.7	168	174.1	6.1	
有形固定資産減価償却率	6.40%	9.52%	12.55%	15.53%	16.99%	1.46%	
管渠老朽化率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	

経常収支比率・経費回収率の推移



有形固定資産減価償却率・管渠老朽化率の推移



令和6年度以降は農業集落排水事業を含む

**令和6年度 橋本市下水道事業損益計算書**  
 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	円	円	円
<b>1. 営業収益</b>			
(1) 下水道使用料	617,946,477		
(2) 雨水処理負担金	28,769,091		
(3) その他営業収益	577,048	647,292,616	
<b>2. 営業費用</b>			
(1) 管渠費	113,385,188		
(2) 処理場費	7,164,494		
(3) 普及指導費	1,140,000		
(4) 業務費	28,737,547		
(5) 総係費	35,444,710		
(6) 流域下水道維持管理費負担金	401,194,547		
(7) 減価償却費	1,057,738,143		
(8) 資産減耗費	60,000		
(9) その他営業費用	0	1,644,864,629	
<b>営業損失</b>			997,572,013
<b>3. 営業外収益</b>			
(1) 受取利息及び配当金	194,242		
(2) 他会計補助金	524,567,616		
(3) 補助金	17,888,800		
(4) 長期前受金戻入	614,625,960		
(5) 雑収益	18,898		
(6) 消費税及び地方消費税還付金	2,900		
(7) 貸倒引当金戻入益	219,154	1,157,517,570	

	円	円	円
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	132,615,505		
(2) 雑支出	<u>18,009,474</u>	<u>150,624,979</u>	<u>1,006,892,591</u>
経常利益			9,320,578
5. 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	<u>0</u>	0	
6. 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	222,240		
(3) その他特別損失	<u>409,000</u>	<u>631,240</u>	<u>△ 631,240</u>
当年度純利益			8,689,338
前年度繰越利益剰余金			3,863,995
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			<u>12,553,333</u>

# 令和6年度 橋本市下水道事業貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

## 資産の部

	円	円	円
<b>1. 固定資産</b>			
(1) 有形固定資産			
イ 土地	292,512,937		
ロ 建物	119,618,904		
建物減価償却累計額	$\triangle 12,948,417$	106,670,487	
ハ 構築物	28,615,328,583		
構築物減価償却累計額	$\triangle 4,747,088,420$	23,868,240,163	
ニ 機械及び装置	684,145,132		
機械及び装置減価償却累計額	$\triangle 216,501,219$	467,643,913	
ホ 車両及び運搬具	404,250		
車両及び運搬具減価償却累計額	$\triangle 384,038$	20,212	
ヘ 工具器具及び備品	32,469,817		
工具器具及び備品減価償却累計額	$\triangle 26,135,274$	6,334,543	
ト 建設仮勘定	43,040,765		
有形固定資産合計		24,784,463,020	
(2) 無形固定資産			
イ 流域下水道施設利用権	3,424,310,713		
ロ ソフトウェア	75,000		
無形固定資産合計		3,424,385,713	
(3) 投資その他の資産			
イ 基金	50,338,593		
ロ 破産更生債権等	1,582,027		
破産更生債権等貸倒引当金	$\triangle 1,274,536$	307,491	
投資その他の資産合計		50,646,084	
<b>固定資産合計</b>		28,259,494,817	

	円	円	円
<b>2. 流 動 資 産</b>			
(1) 現 金 預 金		303,281,001	
(2) 未 収 金	136,686,700		
未収金貸倒引当金	<u>△ 388,095</u>	136,298,605	
(3) 前 払 金		19,180,000	
(4) 前 払 費 用		12,131	
(5) そ の 他 流 動 資 産		0	
<b>流 動 資 産 合 計</b>		<u>458,771,737</u>	
<b>資 產 合 計</b>		<u>28,718,266,554</u>	

	負 債 の 部	円	円	円
<b>3. 固 定 負 債</b>				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		8,784,701,322		
<b>固 定 負 債 合 計</b>		<u>8,784,701,322</u>		
<b>4. 流 動 負 債</b>				
(1) 一 時 借 入 金			0	
(2) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		900,844,707		
(3) 未 払 金		139,073,758		
(4) 引 当 金				
イ 賞 与 引 当 金	<u>5,017,000</u>	5,017,000		
(5) そ の 他 流 動 負 債			0	
<b>流 動 負 債 合 計</b>		<u>1,044,935,465</u>		

	円	円	円
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 他会計補助金	3,004,532,047		
ロ 国庫補助金	8,918,015,319		
ハ 県補助金	784,387,450		
ニ 受益者負担金	495,560,514		
ホ 受贈財産評価額	4,772,948,024		
ヘ 工事負担金	797,049,044		
ト その他長期前受金	<u>2,584,168</u>		
長期前受金合計		18,775,076,566	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 他会計補助金	△ 576,839,316		
ロ 国庫補助金	△ 1,527,907,293		
ハ 県補助金	△ 52,762,300		
ニ 受益者負担金	△ 66,704,494		
ホ 受贈財産評価額	△ 1,082,259,853		
ヘ 工事負担金	△ 143,509,062		
ト その他長期前受金	<u>△ 193,510</u>		
長期前受金収益化累計額合計		△ 3,450,175,828	
繰延収益合計		<u>15,324,900,738</u>	
負債合計		<u>25,154,537,525</u>	

	資 本 の 部	
	円	円
6. 資 本 金		
(1) 固 有 資 本 金	2,435,033,941	
(2) 出 資 金	890,878,808	
資 本 金 合 計		3,325,912,749
7. 剰 余 金		
(1) 資 本 剰 余 金		
イ 受 贈 財 產 評 價 額	34,427,044	
ロ 他 會 計 補 助 金	65,943,063	
ハ 県 補 助 金	124,892,840	
資 本 剰 余 金 合 計		225,262,947
(2) 利 益 剰 余 金		
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	12,553,333	
利 益 剰 余 金 合 計		12,553,333
剩 余 金 合 計		237,816,280
資 本 合 計		3,563,729,029
負 債 資 本 合 計		28,718,266,554

## 令和6年度 橋本市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで)

(単位：円)

### I 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	8,689,338
減価償却費	1,057,738,143
固定資産除却費	0
減損損失	0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 385,415
賞与引当金の増減額（△は減少）	838,000
長期前受金戻入額（△）	△ 614,625,960
受取利息等（△）	△ 194,242
支払利息等	132,615,505
有形固定資産売却損益（△は益）	0
未収金の増減額（△は増加）	66,242,875
未払金の増減額（△は減少）	△ 26,452,393
前払費用の増減額（△は増加）	17,582
その他資産の増減額（△は増加）	0
その他負債の増減額（△は減少）	0
小計	624,483,433
利息及び配当金の受取額	194,242
利息の支払額（△）	△ 132,615,505
業務活動によるキャッシュ・フロー	492,062,170

### II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出（△）	△ 519,399,057
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出（△）	△ 25,807,820
補償金による収入	0
国庫補助金等による収入	109,052,700
受益者負担金	12,654,500
一般会計等からの繰入金による収入	3,935,170
基金取り崩しによる収入	0
基金への積立による支出（△）	△ 3,597,775
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 423,162,282

### III 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	126,000,000
一時借入金の返済による支出（△）	△ 126,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の収入	643,400,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出（△）	△ 908,316,211
他会計からの出資による収入	161,023,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 103,893,026

資金に係る換算差額	0
資金増加額（又は減少額）	△ 34,993,138
農業集落排水事業統合に伴う資金増加額	49,502,319
資金期首残高	288,771,820
資金期末残高	303,281,001